



9月29日毎年恒例の「飯綱町夢の授業」がありました。今年の講師は元バレーボール日本代表の大山加奈さんでした。

全校で大山さんのデモンストレーションを見たり、風船を使った遊びをしたりしてバレーボールの楽しさを味わいました。また、大山さんの様々な経験を聞くことを通して、生徒たちは、自分の生き方についての考えを深めていました。

【生徒の感想】

- ・今日「夢の授業」がありました。元バレーボール選手のお話を聞きました。すごくいい話でした。そのあとの「風船ポンポンチャレンジ」もとても楽しかったです。小さい風船の方が、難易度が高かったのが意外でした。私もバレーボールをやってみたくくなりました。
- ・私は、アニメの「ハイキュー」が好きで、バレーボールにちょっと興味がありました。大山加奈さんは、腰を痛めて悩んでいた時に、人に話すことで気が楽になったと話していました。私も膝が痛くて思うように走れないことがあって困っていたけど、ひとりで悩まないようにしたいと思いました。
- ・大山さんの話で特に印象に残ったのは「小さい頃は運動神経が良くなかった」と話していたことです。私は、世界で戦うようなすごい人は小さい頃から運動神経が良いのだと思っていました。私もバスケを頑張ろうと思いました。